



感激と感謝の持久走大会!

白水台地の陽光「さん」

実施できるのかいろいろな不安はありましたが、皆様のお陰で無事に持久走大会を行うことができました。この大会を通して色々な成果がありましたが、まずは、子どもたち1人1人が全力を出し切り、保護者の皆様の温かい応援もあり実施できたことが何よりも成果だと思います。その他にも沢山の成果がありました。挙げてみますと次のようなことがあります。

- ① 子どもたちの体力向上、意欲の向上につながりました。 体育の授業の延長として持久走大会を実施しましたが、その学年で身につけておきたい持久力をこの時期に身につけさせることができました。休み時間や休みの日に自主的に練習する児童もいて意欲の向上にもつながりました。
- ② 子どもたちの活躍の場をつくることができ、自信につながりました。 保護者や地域の皆様の応援は何よりも子どもたちの力になり、自信につながります。この日も多くの皆様に応援に来ていただき、子どもたちは沢山の力と自信をいただきました。応援に来られた方も、子どもたちの走りを見て、力をもらわれたことだと思います。
- ③ 学校・家庭・地域のつながりが深くなりました。 コロナ禍の中で、学校開放が難しい時に、皆様のご協力により、この行事が実施できましたことは本当にありがたいことだと思います。家庭・地域があつての学校だと実感いたしました。子どもを中心にこれからもつながっていければと思います。 **応援ありがとうございました!**



【はつらつとした走りの1年生】



【練習の成果が出た2年生】



【トップ争いの3年生】



【ラストスパートの4年生】



【6年生とはりあう5年生】



【集大成の走り6年生】



「二殿先生の国語の授業」

二殿先生から、国語の「条件付き作文」の問題の解き方について、複数学年で指導をいただきました。今年の大学入試センター試験を見て分かるように、いろいろな情報から、思考・判断しながら解答を導き出す問題に変わってきています。高校・中学では受験対策がなされていますが、小学校でも、思考・判断・表現力を身につけさせるべくための授業を目指していく必要があります。二殿先生の授業からは、その点に関する多くのヒントをもらえ、職員の指導力向上につながっています。



【熱く語られる二殿先生】



